

東松島市復興まちづくり計画市民委員会開催の経過について (平成25年度第4回市民委員会まで)

市民委員会の開催内容と主な成果

復興まちづくり計画市民委員会 設置の目的

復興まちづくりに関して全市民的な復興の情報を市民の皆さんと共有し、さらに復興まちづくり計画に市民の意見を反映していくために設置された委員会です。

具体的には、復興まちづくり計画の進捗状況を市民の目線でチェックすることを目的に委員同士が情報を共有、意見交換を深めながら、計画への評価手法の構築を目指すものです。

平成24年度 第1回市民委員会

日時 平成25年3月21日(木) 19:00~20:45
会場 場所: 東松島市役所 202会議室

- ・主な復興事業の進捗状況について
- ・今後の市民委員会の進め方について

- 各部から、主要な復興事業の進捗状況について、概要の報告をしていただきました。
- 市民委員会の進め方について、委員会をグループに分け、それぞれ関心のあるテーマについて議論する方法を進めることとしました。



研究会・市内ワーキング等

- 4/16 第1回市内ワーキング
- ・今年度の市民委員会開催の流れ
- ・市民委員アンケートについて
- ・第1回市民委員会の開催内容

- 4月下旬~5月上旬
- それぞれの市民委員が関心の高い事業内容・分野についてお聞きするアンケートを実施しました。

平成25年度 第1回市民委員会

日時 平成25年5月27日(月) 19:00~20:40
会場 東松島市役所 301会議室

- ・今年度の市民委員会の流れについて
- ・話題提供「バンダ・アチェ市に学ぶ震災からの復興について」
- ・復興事業の進捗状況報告・意見交換・全体共有
- 地域防災計画策定事業
- 災害公営住宅整備事業
- 農地・農業用施設災害普及事業



- 3つの復興事業について議論を行いました。
- 説明10分、意見交換30分と短い時間で行うために、共通の様式に沿って説明内容を事前に整理するようにしました。(右図左)
- 当日委員から出された意見については、質問~回答
感想・委員の現状認識
委員の意見・改善要望
その他・参考意見
の4つに分けて整理し、共有しました。(右図右)

取組項目	これまでの経緯	平成25年度の事業内容	平成26年度以降の進捗
●被災住戸の災害査定調査	●被災住戸の災害査定調査	●被災住戸の災害査定調査	●被災住戸の災害査定調査
●災害公営住宅建設予定地の選定・調査	●災害公営住宅建設予定地の選定・調査	●災害公営住宅建設予定地の選定・調査	●災害公営住宅建設予定地の選定・調査
●被災復興住宅(災害公営住宅)整備計画策定	●被災復興住宅(災害公営住宅)整備計画策定	●被災復興住宅(災害公営住宅)整備計画策定	●被災復興住宅(災害公営住宅)整備計画策定
●集団移転に関する説明会	●集団移転に関する説明会	●集団移転に関する説明会	●集団移転に関する説明会
●被災復興住宅(災害公営住宅)の意向表明個別相談	●被災復興住宅(災害公営住宅)の意向表明個別相談	●被災復興住宅(災害公営住宅)の意向表明個別相談	●被災復興住宅(災害公営住宅)の意向表明個別相談
●災害公営住宅意向表明調査実施(入居を希望する世帯数約983世帯)	●災害公営住宅意向表明調査実施(入居を希望する世帯数約983世帯)	●災害公営住宅意向表明調査実施(入居を希望する世帯数約983世帯)	●災害公営住宅意向表明調査実施(入居を希望する世帯数約983世帯)
●戸建住宅に入居を希望する世帯の割合が多い。	●戸建住宅に入居を希望する世帯の割合が多い。	●戸建住宅に入居を希望する世帯の割合が多い。	●戸建住宅に入居を希望する世帯の割合が多い。
●大東地区の住宅に入居を希望する傾向が大きい。	●大東地区の住宅に入居を希望する傾向が大きい。	●大東地区の住宅に入居を希望する傾向が大きい。	●大東地区の住宅に入居を希望する傾向が大きい。
●被災集団移転促進事業移転先地の用地造成と並行して災害公営住宅を整備する。	●被災集団移転促進事業移転先地の用地造成と並行して災害公営住宅を整備する。	●被災集団移転促進事業移転先地の用地造成と並行して災害公営住宅を整備する。	●被災集団移転促進事業移転先地の用地造成と並行して災害公営住宅を整備する。
●新しいまちづくりセンターに配慮した災害公営住宅の整備。	●新しいまちづくりセンターに配慮した災害公営住宅の整備。	●新しいまちづくりセンターに配慮した災害公営住宅の整備。	●新しいまちづくりセンターに配慮した災害公営住宅の整備。

質問	①地域防災計画策定事業	②災害公営住宅整備事業	③農地・農業用施設災害普及事業
質問	●被災住戸の災害査定調査が完了している住戸は、被災住戸の約8割に達している。被災住戸の災害査定調査が完了していない住戸は、被災住戸の約2割に達している。	●被災住戸の災害査定調査が完了している住戸は、被災住戸の約8割に達している。被災住戸の災害査定調査が完了していない住戸は、被災住戸の約2割に達している。	●被災住戸の災害査定調査が完了している住戸は、被災住戸の約8割に達している。被災住戸の災害査定調査が完了していない住戸は、被災住戸の約2割に達している。
感想	●被災住戸の災害査定調査が完了している住戸は、被災住戸の約8割に達している。被災住戸の災害査定調査が完了していない住戸は、被災住戸の約2割に達している。	●被災住戸の災害査定調査が完了している住戸は、被災住戸の約8割に達している。被災住戸の災害査定調査が完了していない住戸は、被災住戸の約2割に達している。	●被災住戸の災害査定調査が完了している住戸は、被災住戸の約8割に達している。被災住戸の災害査定調査が完了していない住戸は、被災住戸の約2割に達している。
意見	●被災住戸の災害査定調査が完了している住戸は、被災住戸の約8割に達している。被災住戸の災害査定調査が完了していない住戸は、被災住戸の約2割に達している。	●被災住戸の災害査定調査が完了している住戸は、被災住戸の約8割に達している。被災住戸の災害査定調査が完了していない住戸は、被災住戸の約2割に達している。	●被災住戸の災害査定調査が完了している住戸は、被災住戸の約8割に達している。被災住戸の災害査定調査が完了していない住戸は、被災住戸の約2割に達している。
その他	●被災住戸の災害査定調査が完了している住戸は、被災住戸の約8割に達している。被災住戸の災害査定調査が完了していない住戸は、被災住戸の約2割に達している。	●被災住戸の災害査定調査が完了している住戸は、被災住戸の約8割に達している。被災住戸の災害査定調査が完了していない住戸は、被災住戸の約2割に達している。	●被災住戸の災害査定調査が完了している住戸は、被災住戸の約8割に達している。被災住戸の災害査定調査が完了していない住戸は、被災住戸の約2割に達している。

平成25年度 第2回市民委員会

日時 平成25年7月2日(火) 19:00~20:45
会場 東松島市役所 301会議室

- ・復興事業の進捗状況報告・意見交換・全体共有
- コミュニティ再生支援事業
- 教育環境の充実と文化の継承／学校の再建(小中学校復興事業)
- 震災がれき対策(災害廃棄物処理事業)

- 説明を聞いて意見交換を行う第1回市民委員会の方法に加え、新たな評価手法として事業評価シートを導入、「事業の質」と「事業の進み具合」について5段階の採点形式による事業評価を行いました。
- 事業説明10分、意見交換の時間を40分、事業評価シート記入時間を5分としました。

事業名	委員名
事業の「質」	事業の進み具合(進捗度)
1. 業種の手法、内容 被災者自らの取り組みとして、適切な手法、内容であるか	1. 進捗スピード 事業の進み具合に対する進み具合は良好か
2. 市民への情報提供・市民参加 対象となる市民に対する情報提供の量、質は十分か 市民の参画・市民との協力が図られているか	2. 事業の進み具合に対する市民理解 事業の進み具合に対する行政と市民・地域との相互理解は良好か
3.	3.

- 6/18 第2回市内ワーキング
- ・第1回市民委員会で出された意見等への対応
- ・第2回市民委員会の開催内容
- ・第1回研究会の開催内容

- 8/9 第3回市内ワーキング
- ・第2回市民委員会で出された意見等への対応
- ・第3回市民委員会の開催内容
- ・第1回研究会の開催内容

平成25年度 第3回市民委員会

日時 平成25年9月17日(火) 19:00~20:35
会場 東松島市役所 301会議室ほか

- ・まちづくりアンケート集計結果について報告
- ・復興事業の進捗状況報告・意見交換・全体共有
- 東日本大震災被災体験伝承事業
- 心と体の健康支援事業
- 観光資源の再生と体験学習型観光

- 事業評価シートを改良、採点の理由・コメントの記入欄を追加しました。
- グループ内でじっくり討議ができるように、グループ毎に部屋を分けて行いました。
- 市民委員から個別事業では解決が難しいテーマが提示された場合の対応が課題として認識されました。

平成25年度 第1回研究会

日時 平成25年9月20日(金) 18:00~19:40
会場 東松島市コミュニティセンター ホール
テーマ 復興まちづくり計画の進捗管理と評価を考える～「評話」の最前線をもとに～
講師 高崎経済大学 佐藤徹教授



- 10/15 第4回市内ワーキング
- ・第4回市民委員会の開催内容
- ・これまでの市民委員会で出された課題・改善要望に対する取組状況の報告について

- 12/3 第5回市内ワーキング
- ・これまでの市民委員会で出された課題・改善要望への対応について
- ・次年度に向けた市民委員会のあり方について
- ・第5回市民委員会の開催内容

平成25年度 第4回市民委員会

日時 平成25年11月12日(火) 19:00~20:50
会場 東松島市役所 301会議室ほか

- ・復興事業の進捗状況報告・意見交換・全体共有
- 防災集団移転促進事業
- 集団移転促進協議会整備事業
- JR石仙線移設調整事業

- 説明の内容をよりよく理解するため、当日配布資料をなくし、すべての資料を事前送付にしました。
- 復興を進める上での課題について、それを解決するのが行政なのか市民なのか、役割分担についての議論が必要との認識が出されました。